

ダブルルーメン気管内チューブ

再使用禁止

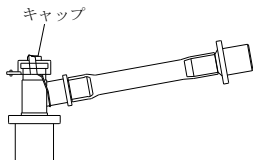
【警告】
〈併用医療機器〉
本品を呼吸回路等と接続する場合は、確実に接続されていること（リーク、閉塞、接続が緩い等の問題がないこと等）を確認すること。
〔接続が不完全な場合、換気障害等を引き起こす恐れがあるため。〕
なお、詳細は【使用上の注意】〈重要な基本的注意〉の項を参照のこと。

【禁忌・禁止】
再使用禁止

〈併用医療機器〉
本製品をノーマンエルボー・タイプ（コネクタ内部のガス供給用内筒が患者方向に突出した形状）のコネクタに接続しないこと。なお、詳細は【使用上の注意】の〈相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）〉の項を参照のこと。

- 【形状・構造及び原理等】
- ・本品はエチレンオキサイドガス滅菌済である。
 - ・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（２－エチルヘキシル））を使用している。

〈形状〉
サクシオンポート



〈原理〉
ダブルルーメン気管内チューブのスリップジョイントに本品を接続して、本品に適正な換気装置を接続し分離肺換気を行う。

【使用目的又は効果】
本品は経口的に気管支まで挿管を行い、分離肺換気を行うためのディスポーザブルカテーテルである。

【使用方法等】
以下の使用方法は一般的な使用方法である。

- 〈使用方法〉
- ①製品を衛生的に包材から取り出し、異常がないことを確認する。
 - ②サクシオンポートをダブルルーメン気管内チューブのスリップジョイントに接続する。その後、速やかに換気装置と接続し、各接続部をテープ等で固定する。

- 〈使用方法（サクシオンカテーテル）〉
- ①サクシオンポートのキャップを外す。
 - ②サクシオンカテーテルをサクシオンポートから挿入する。
 - ③サクシオンカテーテルを適切な位置まで挿入したら、適切な圧力にて吸引を行う。
 - ④吸引が終了したらサクシオンポートからサクシオンカテーテルを抜き、しっかりキャップをする。

- 〈使用方法等に関連する使用上の注意〉
- ①本品を使用する前に、スリップジョイントとサクシオンポート、及びカーレンスアダプターが確実に接続できることを確認すること。
 - ②使用前、各接続部がしっかり接続されていることを確認すること。
（接続部に緩み等のないように確実に接続する。）また各接続部は、テープ等で固定すること。
〔各接続部の接続が緩い場合、換気装置から外れる可能性がある。〕
 - ③サクシオンポートをダブルルーメン気管内チューブのスリップジョイントに接続する際は、丁寧に接続すること。
〔製品に破損等が起こる恐れがある。製品が破損した場合、エアリークの原因となる。〕
 - ④気管支鏡及びサクシオンカテーテル等を使用しないときには、サクシオンポートにしっかりキャップをすること。
〔キャップの外れ及び緩みがある場合、エアリークの原因となる。〕

【使用上の注意】
〈重要な基本的注意〉
本品に呼吸器回路等を接続する場合は、本品に過剰な力が加からないように注意すること。
〔本品の気管からの逸脱、呼吸器回路との接続外れ、本品又は呼吸器回路の閉塞等の原因となるため。〕

〈相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）〉

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ノーマンエルボー・タイプ（コネクタ内部のガス供給用内筒が患者方向に突出した形状）のコネクタを有する医療機器	本製品と接続しないこと。	本製品を閉塞させ、肺の過膨張や換気不能を発生させる恐れがある。

〈不具合・有害事象〉
その他の不具合
エアリーク。
〔嵌合部分がしっかり嵌合されていない場合や、キャップが外れたり密閉されていない状態での使用は、換気が阻害される恐れがある。〕

〈その他の注意〉
本品に、噴霧式表面麻酔剤（リドカイン噴霧剤等）を直接噴霧しないこと。
〔サクシオンポートの破損等が発生する恐れがある。〕

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避けて清潔に保管すること。

〈有効期間〉

適正な保管方法が保たれていた場合、個包装に記載の使用期限を参照のこと。

[自己認証（当社データ）による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

クリエートメディック株式会社

電話番号：0120-853598*